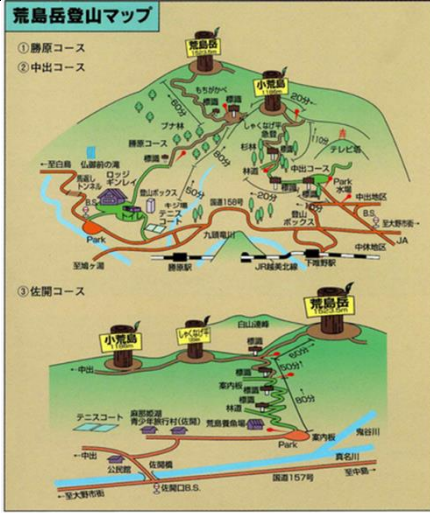


10月19日

荒島岳

中田 繁男

山名	荒島岳（百名山）、小荒島岳		山行名	10月例会
ルート	旧勝原スキー場駐車場→登山口→深谷の頭→シャクナゲ平→子荒島岳→前荒島岳→中荒島岳→荒島岳→シャクナゲ平→深谷の頭→登山口→スキー場駐車場			
山行日	2023年10月19日（木）	天候	晴れ	
参加者	リーダー：土岐 伊藤（多）、伊藤（典）、玉井		サブリーダー：中田 合計：5名	



コースタイム					
地名		時：分	地名		時：分
旧勝原スキー場駐車場	集	9:20	小荒島岳	着	12:23
	発	9:40		発	12:40
荒島岳登山口	着	10:25	中荒島岳	着	13:25
	発			発	
白山ベンチ	着	11:10	荒島岳	着	13:40
	発			発	14:05
深谷の頭	着	11:25	シャクナゲ平	着	15:05
	発			発	
シャクナゲ平	着	12:10	登山口	着	16:20
	発			発	

山行報告

突然にCLのHさんが体調不良で不参加の連絡が入り、慌てて車の手配を完了して参加予定の皆さんの意向を確認したところ、全員から承諾があり予定通り実施しました。

当初の計画では初日に姥ヶ岳、2日目に荒島岳に登る予定でした。天気予報は2日目の天候の崩れが確実な予報で中止も検討されましたが、初日に天候が良い荒島岳に挑戦することにしました。早朝6:10に出発して10:30頃の現地到着予定がTさんの運転が素晴らしく9:20頃に到着してしまいました。これでは日帰り山行が可能ではないか！ショック！気を取り直して勝原スキー場駐車場から約1時間旧ゲレンデを登りジクザク登り切りリフト施設の残る施設を過ぎて荒島岳登山口に到着。ここからスタートです。登山道は見事なブナ林の樹林帯が続きます。ブナ林は水をたっぷり蓄えており元気な樹々の紅葉が美しく、気持ちの良い時間帯が続きます。期待していたトトロの木は残念ながら台風の被害で倒木しています。急坂を少し行くと平坦になる白山ベンチから白山は木の陰で見えず。絆と友愛の森のピークから少し下りシャクナゲ平に到着。Tさんと私はここから小荒島岳にピストンした。「もちが壁」の急登りの取り付けロープ・鎖がある難所では、下山者が滑りながら降りてきました。前荒島岳・中荒島岳と急登が続き息が切れそうです。なかなか辿り着けない中ようやく荒島岳山頂（1523m）に到着した。「深田久弥の地元唯一の百名山」全員が無事に頂上に立てた。360度の大展望が私たちを迎えてくれた。

2日目は天候の崩れが確実なので観光に充てて、疲れを癒しました。

ヒヤリハット なし

感想文

伊藤典子

一泊二日の山行で、天気予報は二日目がピンポイントでずっと雨マークが消えなかったので、初日にメインの荒島岳へ登ることになった。運転を引き受けてくれたTさんの頑張りのおかげで、制限時間内には下山することができてほんとに良かった。一日中お天気も良く、ブナ林が美しく、道中から白山、別山の連なりがきれいに見えて、頂上では360度の展望に感動した。急登を含む登りがずっと続き、へこたれそうになる自分をガンバレ！ガンバレ！と励ました。下山では逆にこれでもかと続く下りに、より緊張が増してもう限界ギリギリだった。無事に下山できてホッとした。二日目は、朝は晴れ間が見えたので少し気が引けたけど、予定どおり(?)恐竜博物館へ行くことにした。Yさんお薦めの越前おろしそばも堪能できた。この時ばかりは、時折降った激しい雨にも感謝してしまった。

登山もたっぷり楽しめたし、ちょっと観光もできたし、満足の2日間でした。ご同行の皆様、お世話になり、ありがとうございました。

